



## どう生きるべきか ～鬼の涙から学ぶこと～

少し前の話になりますが、9月の休日に、話題の映画『鬼滅の刃』を観ました。原作の漫画の中で、何度も読み返していた感動のシーンが映画化されると聞き、期待に胸をふくらませて劇場に足を運びました。そして実際に観てみると、想像をはるかに超える迫力と繊細な描写に、心を深く揺さぶられました。

今回の映画の中で話題にしたい場面は、上弦の参・猗窩座（あかざ）という鬼の過去についてです。ただの“悪者”として登場していた彼にも、人間だった頃の「狛治（はくじ）」という名前がありました。極貧の中で父を亡くし、道を踏み外しかけていた少年は、ある日、恩人の慶蔵（けいそう）とその娘・恋雪（こゆき）に出会います。2人との心の通った関わりが、狛治を更生させ、人としての道を歩ませようとします。

しかしその日常は、突然の悲劇によって壊されます。大切な人を毒殺で失い、「守るべきものを守れなかった」という後悔が、狛治を絶望の底に突き落としました。そこから彼は鬼となり、「強さ」だけを求める存在へと変わっていきます。

なぜ、強さに固執したのか。それは、もう二度と大切な人を失いたくない、自分が無力だった過去を乗り越えたいという思いからでした。しかし、鬼としての強さを手に入れても、彼の心は満たされることはなく、むしろ過去と向き合えないまま、心の奥で苦しみ続けることになります。

印象的なセリフがあります。

「弱い奴が嫌いだ。弱い奴は、正々堂々とやり合わず、井戸に毒を入れる。醜い。弱い奴は辛抱が足りない。すぐに自暴自棄になる。」

この言葉は、大切な人を奪った者に向けたものだけでなく、かつての自分自身に向けた怒りであり、無力さを憎む叫びでもあったのでしょう。

猗窩座の物語が多くの人々の心を打つのは、それが単なる“戦い”の話ではなく、愛と後悔と償い（つぐない）の物語だからです。恋雪への「愛」、慶蔵への「尊敬」、そして最終的に敵であるはずの炭治郎たちから受けた「人間への信頼」。そうした感情の一つひとつが、彼の心に最後の火をともしていきます。

私たちが生きている現代も、ある意味で「強さ」が求められる世界です。勉強ができること、運動ができること、要領がいいこと。そういった“わかりやすい強さ”が評価されがちです。けれど、『鬼滅の刃』が伝えてくれるのは、「強くなること」そのものが目的ではないということです。何のために強くなるのか。誰のために生きるのか。——自分の大切なものを守るために、人は努力し、悩み、成長していく。

そうした問いを、猗窩座の物語は私たちに突きつけます。

猗窩座の人生から、私たちが受け取れる教訓をいくつか挙げてみます。



■目的と手段を間違えないこと

「強くなる」ことが目的ではなく、「何かを守るために強くなる」という本質を見失ってはいけないこと。

■日常の中の幸せを見逃さないこと

当たり前のように過ごす日々、大切な人との時間、それらはいつまでも続くとは限らないこと。

■感情を押し殺さないこと

苦しさ、悲しさ、怒り、喜び。感情は私たちの“人間らしさ”の証。素直に向き合うことも、生きていく上で大切なこと。

■過去を無かったことにしないこと

過去の後悔を抱えたままでも、それを乗り越えようとする意志が、未来を変えていくこと。

今、「どう生きるべきか」と悩んでいる人がいたら、猗窩座の物語を思い出してみてください。ただ「強くなれ」と叫ぶのではなく、「何のために、誰のために、どう強くなるか」を問い続けることこそが、本当の意味での“強さ”に近づく道なのではないでしょうか。

この作品が多くの人々の心を揺さぶるのは、そこに「人は儚いからこそ、尊い」という価値観が宿っているからなのだと思います。

あなたの“今”の選択が、これからの人生をつくっていきます。

猗窩座のように過去にとらわれず、自分の大切なものを見失わず、「どう生きるか」を考えながら、これからの日々を歩いていってほしいと思います。

参考：“鬼滅の刃・猗窩座の過去が泣ける理由を徹底解析！最も感動的なシーンとその魅力”，クマとトリ BLOG，  
<https://www.kengomon.com/kimetsu-akaza-cry-reason/>（参照 2025-9-15）  
“猗窩座を救ったのはなにかー『鬼滅の刃』を哲学する”，Note もさ，2025-7-30，  
<https://note.com/magicalmosa710/n/n48923bef6c90>（参照 2025-9-15）

■今週の予定（12／8（月）～12／12（金））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
12/8 （月）	A	理科 1	数学	美術	英語			①⑥カット
	B	理科 2	理科 1	数学	美術			
	C	社会 2	美術	数学	理科 2			
12/9 （火）	A	体育	理科 2	理科 1	英語			面談（終） ①⑥カット
	B	体育	社会 1	英語	数学			
	C	社会 1	体育	英語	数学			
12/10 （水）	A	英語	理科 1	技術	体育	数学	各種委員会	各種委員会
	B	理科 1	英語	家庭	社会 1	体育		
	C	国語	英語	理科 1	家庭	体育		
12/11 （木）	A	道徳	国語	社会 2	数学	美術	社会 1	避難訓練 ヤギカフェ
	B	道徳	数学	国語	英語	社会 2	理科 1	
	C	道徳	数学	理科 1	英語	国語	国語	
12/12 （金）	A	理科 2	音楽	社会 1	数学	英語	学活	
	B	国語	数学	音楽	理科 1	美術	学活	
	C	社会 1	数学	社会 2	音楽	国語	学活	

※「社会 1」は I 先生、「社会 2」は M 先生です。  
※「理科 1」は K 先生、「理科 2」は M 先生です。  
※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。\_\_\_\_\_は授業変更の箇所です。